

平成 25 年度とちぎ産業活力大賞の決定について

H26.3.6 産業政策課

【受賞企業の概要】

1 最優秀賞（1 件）

協栄産業（株）（樹脂成型材料の製造／小山市）

- ・ ペットボトルリサイクル事業を主業とし、栃木県を中心に全国で事業を展開している。
- ・ 日本で初めて、使用済みペットボトルからペットボトルへのリサイクルの技術を確認。再生樹脂を使用したペットボトルは、大手飲料メーカーでの採用が拡大している。これは、多く海外流出している資源の国内回帰を促し、資源の効率的な循環や新たな産業創出につながる取組である。
- ・ こうした取組により、長期的に安定した地域の雇用創出にも貢献している。

2 優秀賞【ものづくり部門】（2 件）

東都工業（株）（航空機部品等の製造／宇都宮市）

- ・ 大手航空機メーカーの機械加工部品を製造。設計、開発から製造まで行える総合エンジニアリング会社として、事業を展開している。
- ・ 帝京大学が開発し、今年 2 月に打ち上げられた本県初の小型人工衛星の構体部品の取りまとめを担当する等、本県の航空宇宙産業の発展に寄与しているほか、積極的なインターンの受け入れ等により本県の産業人材育成にも貢献している。

（株）アキモ（野菜加工食品の製造／宇都宮市）

- ・ 浅漬け製品を中心に野菜を使ったさまざまな商品を製造。食の個食化に対応した漬物製品等の独自性を打ち出した商品、また、牛乳や卵を使わずに発酵野菜を使用した新しいジェラートの販売にも取り組んでいる。
- ・ 地域の雇用確保、人材育成や品質向上等にも積極的に取り組むほか、地域貢献活動も精力的に行っている。

3 優秀賞【商業・サービス部門】（2 件）

（株）大高商事（ビル総合管理等／宇都宮市）

- ・ ビル清掃、管理企業として創業し、本県の経済発展に伴い総合的なビルメンテナンス事業に業務を拡大してきた。現在は、多数の従業員を擁し、本県内外で事業を展開している。
- ・ 社会情勢の変化に対応し、指定管理業務等の新たな事業展開や地元大学との連携による新製品の開発に積極的に取り組むほか、産業人材の育成にも力を入れており、地域に根差した企業として発展を続けている。

湯西川温泉かまくら祭実行委員会（かまくら祭事業の実施／日光市）

- ・ 観光振興を図るため「湯西川温泉かまくら祭」を実施しており、今年で 21 回目を迎えた。湯西川は、冬季は雪が多く、観光客が少なかったが、新たな観光資源として雪を活用し、ライトアップしたかまくらの幻想的な風景や普段できない体験の提供等を通して、冬季の宿泊客の増加に貢献している。
- ・ この取組により周辺の温泉街の誘客にも波及する等、地域の観光産業の振興につながっている。

4 特別賞（2件）

栃木精工（株）（医療機器等の製造／栃木市）

- ・ 金属パイプ製造から医療機器業界に参入。注射針を中心に長年にわたり事業を展開し、技術力が高く評価されている。また、培ってきた技術を活かし、ハイブリッドカーやOA機器及び航空機の基幹部品の製造も行う等、新しい分野への積極的な取組も進めている。
- ・ 地元企業への業務発注による地域産業の振興や地元の新卒者の採用による雇用確保等、地域経済の発展に貢献している。

（株）夢創造（養殖、コンサルタント／那珂川町）

- ・ 那珂川町の未利用資源を活用した町おこしを目指し、地元の温泉を利用したトラフグの養殖を開始。独自性の高い取組として、広く注目されており、国内外から多くの視察者が訪れている。
- ・ また、温泉トラフグと農産物や地酒等の他の地域資源との組み合わせによる複合的商品の開発等も進めているほか、地元高校生の採用による地域の雇用確保等も行っており、地域の活性化に貢献している。